
事務局より

① 上田（宗片）邦義会長、尾崎寔先生、27年春の叙勲で瑞宝中授章を受章

表記の通り、上田（宗片）邦義会長と尾崎寔先生が本年春の叙勲で瑞宝中授章を受章されました。お喜び申し上げます。これを記念して今号は受章記念の特集を組んでおります。

尚、上田（宗片）邦義会長のメールアドレスは2015年3月より下記に変更になっております。今後は右記にご送信ください。（新メールアドレス）kuniyoshi@munagumi.com

② 荒井良雄先生（元名誉会員）ご逝去

本年4月8日、元名誉会員の荒井良雄先生がご逝去されました。享年79歳。荒井先生は英文学や演劇の分野で活躍され、2007年には本学会の学会大会で特別講演くださり貴重なお話しや朗読を披露された。悲しみに耐えません。謹んでお悔やみ申し上げます。

③ 12月8日に能『ロミオとジュリエット』初演公演、当学会主催で開催

来る12月8日（火）に、上田（宗片）邦義会長・作の新作能『ロミオとジュリエット』初演公演を、当学会主催で開催します。シテ（ロミオ）を演ずるのは日本能楽会会長の野村四郎師。ちらしを次ページに添付します。

尚、通常のチケット申し込みに加えて、ご協賛の申し込みも受け付けております。厳しい財政事情のなかでの公演主催であり、公演成功のためには皆様のご協力が必要です。ぜひともご協賛での申し込みをくださいますよう、謹んでお願い申し上げます。

記.

公演名：能『ロミオとジュリエット』初演

日時：2015（平成27）年12月8日（火）午後6時30分開演（5時45分開場）

入場料：全席指定、前売り料金。当日購入の場合は1,000円追加、学生は1,000円引き

チケット / S席：10,000円、A席：8,000円、B席：6,000円、C席：4,000円

ご協賛 / 1口：12,000円 ※希望者には1口当たり1席をご招待します

チケット申し込み先： 電子メール：zenta@ca2.so-net.ne.jp（事務局・菊地）

ご協賛申し込み先： 電子メール：emikolou98@celery.ocn.ne.jp（事務局・木下）

◇尚、お支払いは学会口座（ゆうちょ銀行）へお願いします。電子メール等の受け付けでチケットの予約をして、当日お支払いいただくことも可能です。

■国際融合文化学会（ISHCC）ゆうちょ銀行口座

口座番号：00120-1-550305 口座名義：ISHCC

※ゆうちょ銀行以外の金融機関からお振込みの場合は、店名：〇一九店（ゼロイチキューウテン）、店番：019、預金種目：当座預金、口座番号：0550305

以上、よろしく申し上げます。（事務局 菊地善太）

能

『ロミオとジュリエット』初演

The world premiere of *Noh: Romeo and Juliet* in Japanese Shakespearean tragedy 『ロミオとジュリエット』による



2015年
12月8日(火)

午後6時半開演(5時45分開場)

東京・国立能楽堂

National Noh Theatre at Sendagaya, Tokyo

(JR千駄ヶ谷駅より徒歩5分)

東京都渋谷区千駄ヶ谷4-18-1

TEL: 03 (3423) 1331

- 原作／上田(宗片)邦義
- 節付・作舞／野村四郎
- 演出／笠井賢一
- 出演者／シテ(ロミオ)・野村四郎

ツレ(ジュリエット)・鶴沢久

ツレ(乳母)・鶴沢光

ツレ(パリス伯)・野村昌司

ツレ(ヴェローナ大公)・藤波重彦

アイ狂言(ロレンス法師)・三宅右近

笛・松田弘之 小鼓・古賀裕巳

大鼓・大倉正之助 太鼓・徳田宗久

地謡・坂真太郎、長山桂三、青木健一

後見・武田尚浩、浅見慈一

- 衣装／細田ひな子

主催：国際融合文化学会(会長:上田(宗片)邦義)

後援：公益財団法人日伊協会

在日イタリア大使館

ブリティッシュ・カウンシル

若者よ 恋せよ 争いを望むな
——
平和への想いをこめ シェイクスピア没後400周年に先がけて ——

能・『ロミオとジュリエット』初演

解説

舞台はイタリア北部の美しい町ヴェローナ。

互いに憎みあう名門、モンタギュー家とキャピュレット家。その一人息子と一人娘が仮面舞踏会で出会い、たちまち恋に落ち、秘かに結婚。だがその日、男は街で決闘に巻き込まれ、相手を刺したかどで国外退去を命じられる。

嘆き悲しむ女は両親からほかの男との結婚を迫られ、眠り薬で結婚を回避するが、一方、目覚めたところを迎えに来るはずの男に想定外のことが起こって…。

新脚本作者、上田（宗片）邦義はこれまでシェイクスピアの四大悲劇（『ハムレット』『オセロー』『マクベス』『リア王』）を能に制作、英語では自らもシテを演じ、日本語では能楽師たちにより演じられ好評を博した。それらはいずれもシェイクスピア中期の悲劇であった。今回の『ロミ…』は、シェイクスピア初期の叙情美あふれるロマンティック・トラジディ。これを能舞台でどのように展開して見せてくれるのか。

演者は、シテ（ロミオ）を日本能楽協会会長の野村四郎親世流能楽師（78）が、そしてツレ（ジュリエット）を今や女流能楽師の第一人者、鶴沢久（ひさ）が演ずる。本邦初演。

作者上田はこの能上演のモットーとして次の三つを挙げている。

- ・ 初めて能を観る人にも分かりやすく面白い能。能入門。
- ・ 青春を生きる喜び、苦しみ、悲しみを追体験する。
- ・ 原作者シェイクスピアがこの悲劇で意図したものは何か。それを考える。

「調和と融合」をモットーとする国際学会を主宰する上田が、今度は果たしてどのような新脚本を見せてくれるか、乞うご期待である。



●野村四郎 シテ（ロミオ）

略歴

昭和11年、和泉流狂言方野村万蔵（人間国宝）の四男として東京に生まれる。兄に狂言方の野村萬、万作。昭和15年狂言『朝顔』で満3歳で初舞台。以来15歳まで狂言師として舞台に立つ。昭和27年先代親世元正宗家に入門。以来能役者として今日に至る。親世流の長老として、老女物の全てを披露。芸術選奨文部大臣賞受賞、紫綬褒章受賞、芸術院賞受賞、親世寿夫記念法政大学能楽賞受賞。東京藝術大学名誉教授。日本能楽協会会長。



●上田（宗片）邦義

略歴

昭和9年山形県鶴岡市生まれ。シェイクスピア四大悲劇を能に制作、自ら英語能として国内外で公演、漱石が明治44年に提唱したシェイクスピア能を実現。英国マンチェスターでの英語『Noh Hamlet』独演（2012）は短縮版がYouTubeに。日本語最新作能に『リア王』『ボトマック桜』。著書に『ブライズ先生、ありがとう』ほか。2015年春の叙勲で「瑞宝中綬章」受賞。静岡大学名誉教授。国際融合文化学会会長。（E-mail:kuniyoshi@munagumi.com）

2015年12月8日 火

午後6時半開演（5時45分開場）

●主催

国際融合文化学会（<http://atlantic.gssc.nihon-u.ac.jp/~ISHCC/>）

●後援

公益財団法人日伊協会（<https://www.aigtokyo.or.jp/>）

在日イタリア大使館（http://www.ambtokyo.esteri.it/Ambasciata_Tokyo）

ブリティッシュ・カウンシル（<http://www.britishcouncil.jp/>）

●入場料：全席指定、前売り料金、当日購入の場合は1,000円追加、学生は1,000円引き

チケット / S席 10,000円 A席 8,000円
B席 6,000円 C席 4,000円

●チケット申込先

【E-mail】zenta@ca2.so-net.ne.jp（菊地）

【Tel】090-4432-2941（平井）

【電話の受付日と時間】

月・水・金曜10:00～14:00 / 土曜9:00～10:00



国立能楽堂 HPより(<http://www.ntj.jac.go.jp/nou/access.html>)

●JRをご利用の場合

中央・総武線 千駄ヶ谷駅下車 徒歩約5分

●地下鉄をご利用の場合

大江戸線 国立競技場駅下車 A4出口から徒歩5分

副都心線 北参道駅下車 出口1から徒歩7分

●都バスをご利用の場合

早81（渋谷-早大正門）千駄ヶ谷駅下車 徒歩約5分

黒77（目黒-千駄ヶ谷駅前）千駄ヶ谷駅下車 徒歩約5分

※駐車場はございませんので、車のご来場はご遠慮ください。